

第1回 重症心身障害理学療法研究会セミナー
「重症心身障害と向かい合う理学療法の明日を展望して」
開催要項

開催趣旨:

重症心身障害理学療法研究会 発会の理念

「重症心身障害」は、わが国の法律上の用語です。重症心身障害のある児者(以下、重症児者)は、医学的には多様な障害像があり、その障害を特定し限定することは困難なカテゴリーです。また、完治する障害ではなく、小児期に発症したものであるため、一生涯にわたる障害となります。私たちは、この重症心身障害を対象にした理学療法を研究するにあたり、以下のことを目的とします。

①一生涯を通じてその対象とし、②その多様な障害から生じてくる生活障害が如何に良好となるべく、理学療法サービスの英知を集めて最大限援助し、③現存の理学療法アプローチでは、対応しきれない重症児者に対して、理学療法サービスの体系化を目指し、④多様な障害像に対しては、ひとりひとりに異なったアプローチが必要とされるため、体系化とともに個々の重症児者に対応できるような、症例検討を積み重ね、⑤それを会員全員で共有し、⑥一部の偏った考え方にならないようコンセンサス(常識)を大切にします。

彼らの障害は、障害の中でもマイノリティー(少数派)であり、そのことをして、彼らが医療の恩恵を他の国民と等しく受けることが、脅かされる危険があります。彼らの障害の理学療法を研究するために、全国の志ある者たちが協力することが、彼らの豊かな未来を切り開くとともに、この時代の医療・リハビリテーション及び福祉や特別支援教育の発展にも大きく寄与していくものと、我々は考えます。

(重症心身障害理学療法研究会規約より)

昨年 11 月に行われました「重症心身障害のための理学療法セミナー」を機会に、「重症心身障害理学療法研究会」発会の準備を進めてきました。今回、この研究会の設立記念イベントとしての第1回のセミナーを開催させていただきます。

主 催:重症心身障害理学療法研究会

共 催:社会福祉法人 十愛療育会

開催日時:1 日目 11 月 22 日(日) 12:50~16:40(受付開始 12:20)

交流会 18:30~20:30

2 日目 11 月 23 日(月) 9:30~12:30 (予定)

開催会場:横浜市社会福祉センター(横浜市中区桜木町1-1)

JR 根岸線(京浜東北線)・横浜市営地下鉄 桜木町駅から徒歩 1 分

1 日目 4階ホール 2 日目 4階ホール 8階会議室(計4会場)

内 容:詳細は後述

【1日目】**基調講演**「重症心身障害者の自律神経系機能に対する理学療法とは」
オープンディスカッション「重症心身障害の理学療法の未来と展望」
交流会

【2日目】**分科会**

- 第一「重症心身障害の姿勢ケアとは」
- 第二「重症児の呼吸の支援」
- 第三「重症児者の日常生活用具と支援」
- 第四「どう評価を出していくか、EBM に向けての評価方法は」

定 員:180 名程度 申し込み多数の場合は選考となります。

参加費:8000 円

応募期間:7月1日～8月20日(最終日に到着分まで有効)

応募方法:官製往復ハガキに(1)～(7)を明記しお申し込み下さい。

返信用ハガキには住所・氏名を明記して下さい。

- (1) 氏名(ふりがな)
- (2) 所属先の都道府県
- (3) 所属:勤務先・〒・勤務先住所
- (4) 連絡の取れる電話番号(勤務先、携帯でも可)
- (5) 希望する分科会(第3希望までご記入お願いします)
- (6) 交流会の出欠
- (7) このセミナーに期待すること

参加の決定:

参加の可否、参加者番号、出席可能分科会名等必要事項を明記し返信いたします。

9月10日までに到着しない場合は、申し訳ありませんが事務局までお問い合わせ下さい。

入 金:

返信葉書に口座番号を記載いたしますので、参加費(8000 円)、交流会にご参加のかたは交流会費(5000 円)も含めて**9月18日**までにお振込み下さい。振込手数料はご負担下さい。

お振込みの際には、氏名の後に参加者番号を入力してください。 例) 川村 里美 115

なお、振込みの際のお控えは、入金証明となりますので当日まで各自で保管下さい。

個人情報の取り扱いについて:

申し込みいただいた際の個人情報は、事務局で厳重に管理のうえ、目的外利用・提供は行いません。

その他:

- ・ 駐車場はありません。車での来場はご遠慮ください。
- ・ 館内での喫煙、ホールでの飲食はできません。ご了承下さい。
- ・ 宿泊先の斡旋はしておりません。会場最寄りの桜木町駅および、隣の関内駅周辺に多数宿泊施設がありますので、そちらをご利用になられると便利です。

お問い合わせ先:

研究会事務局:社会福祉法人 十愛療育会 横浜療育医療センター
〒241-0014 神奈川県横浜市旭区市沢町 557-2
045-352-6893(リハ課直通) 担当:川村 里美

第1回 重症心身障害理学療法研究会セミナー

「重症心身障害と向かい合う理学療法の明日を展望して」

一日目 11月22日(日) (受付開始 12:20)

◆ 基調講演 「重症心身障害者の自律神経系機能に対する理学療法とは」

12:50～13:30

講師:金子 断行(心身障害総合医療療育センター)

昨年の重症心身障害理学療法セミナーで金子氏は、自律神経系機能に対する理学療法という表現をし、参加者を驚かせました。今回の基調講演として、この課題の体系化に関わる話題の講演を依頼いたしました。

◆ オープンディスカッション:「重症心身障害の理学療法の未来と展望」

13:40～16:40

パネラー:齋藤大地 (株式会社 はこぶね)

提供話題「訪問での理学療法士の役割」

中 徹 (鈴鹿医療科学大学)

提供話題「重心のPTに対する教育」

高塩純一(びわこ学園医療福祉センター草津)

提供話題「大人になった重症児たち」

榎勢道彦(大阪発達総合療育センター)

提供話題「実態調査から」

奥田憲一 (柳川療育センター)

提供話題「ゴールドスマスを契機として」

司 会:花井丈夫 (横浜療育医療センター)

重症心身障害の理学療法には、これから何が求められていくのか、パネラー各氏が提供する話題をきっかけにして、会場の参加者も含めた情報提供や意見交換を行い、鋭く現状を感じ、未来をイメージーションしていくことができるような公開討論を試みたいと思います。

◆ 交流会(希望者のみ、参加費5000円)

受付 18:15～ 時間 18:30～20:30

重症心身障害の理学療法に携わるものは、全国でみれば数少ない存在です。この機会にコミュニケーション(交流)して、仲間や友人を作ることに、ぜひチャレンジしてください。

交流会会場は、セミナー会場から徒歩圏で、お食事(立食)とフリードリンクの予定です。

二日目 11月23日(月・祝)

◆ 分科会

9:30~12:30

分科会は50名ぐらいまでの参加者で、2名の講師からの話題提供をきっかけにして、参加者全員で討議していきたいと思っています。基本的な質問や日常的に疑問に思っていることなども率直に出して、討論して、いろいろな考え方にふれ、参加者自身の今後の臨床に生かせることはもちろん、討論の中から、当研究会の活動の課題を見つけていきたいと考えています。

第一 「重症心身障害の姿勢ケアとは」

話題提供 奥田憲一 (柳川療育センター)
宮本久志 (国立病院機構長崎病院)
司会進行 平井孝明 (神奈川県立こども医療センター)
記 録 福原一郎 (横浜療育医療センター)

第二 「重症児の呼吸の支援」

話題提供 白田由美子 (群馬県立小児医療センター)
金子断行 (心身障害児総合医療療育センター)
司会進行 中林美代子 (新潟県はまぐみ小児療育センター)
記 録 川村里美 (横浜療育医療センター)

第三 「重症児者の日常生活用具と支援」

話題提供 高塩純一 (びわこ学園医療福祉センター草津)
染谷淳司 (東京小児療育病院・みどり愛育園)
司会進行 齋藤大地 (株式会社 はこぶね)
記 録 杉浦真紀 (都立府中療育センター)

第四 「どう評価を出していくか、EBMに向けての評価方法は」

話題提供 押木利英子 (新潟医療福祉大学)
中 徹 (鈴鹿医療科学大学)
司会進行 榎勢道彦 (大阪発達総合療育センター)
記 録 松田雅弘 (了徳寺大学)

以上